

内外教育

2016年(平成28年)9月27日(火) 第6530号
(購読料金 税抜月額4,000円)

●昭和21年12月12日 第3種郵便物認可 ●毎週2回火・金曜日発行
(但し祝日等を除く) ●発行所 〒104-8178 東京都中央区銀座
5丁目15番8号 時事通信社 ©時事通信社2016
誌面内容に関するお問い合わせ(編集部) educate@grp.jiji.co.jp
ご購読に関するお問い合わせ(業務管理部) dokusya@jiji.co.jp

時事通信社

目次

本号は教育奨励賞特集号とします

〈特集〉第31回時事通信社「教育奨励賞」受賞校
▽優秀賞・文部科学大臣奨励賞
児童も教員も「学び合う」学校
和歌山県有田市立保田小学校……………2~3
▽優秀賞
地域の子らに伝える郷土の豊かさ
青森県立名久井農業高等学校……………4~5
▽特別賞
ICTは「思考促すツール」
茨城県古河市立古河第五小学校……………6~7
日本の公的教育支出、依然低水準
図表で見る教育16年版を公表—OECD……………8~9
〈管理職は愉快です〉
第37回 第5章 秋—共鳴する~学び合う~④
関根郁夫・埼玉県教育長……………10~11
〈先生の心のカルテから〉
第21回 乳幼児抱え、息つく暇なく…
真金薫子・東京都教職員互助会三業病院
精神神経科部長……………12
〈授業を創る〉
大澤幸展・千葉県船橋市総合教育センター
副主査……………13
〈アンテナ・スポット・インサイド〉……………14~18
〈文科省三役の定例記者会見・抄録〉
9月16日(金) 松野博一文科相……………18
「教育奨励賞」の受賞校一覧……………19
〈ラウンジ〉教育奨励賞……………20

社告「教育奨励賞」を決定

時事通信社は第31回教育奨励賞(文部科学省後援、公益財団法人新聞通信調査会協賛)の受賞校を決定しました。優秀賞は、和歌山県有田市立保田小学校と青森県立名久井農業高等学校の2校で、保田小には併せて文部科学大臣奨励賞も授与します。教育の今日的課題に積極的に対応し、主に情報通信技術(ICT)の活用で成果を挙げている学校に授与する特別賞は、茨城県古河市立古河第五小学校に贈ります。

教育奨励賞は▽授業(保育)の革新▽地域社会に根差した教育——の各テーマで顕著な業績を挙げた幼稚園から高校までに贈呈しています。

都道府県や政令指定都市の教育委員会から協力を得て、全国の59件64校・園から選考しました。前記の3校以外に、三重県伊賀市立柘植小学校、佐賀市立北川副小学校、東京都立川市立立川第二中学校、山形県戸沢村立戸沢小学校の4校に優良賞、24件29校に努力賞を授与。受賞校には表彰状と盾、副賞として優秀賞と特別賞の3校に各100万円、優良賞4校に各10万円を贈ります。

優秀賞・文部科学大臣奨励賞の保田小は、児童同士、教員同士、児童と教員が「学び合う」学校づくりに取り組み、児童の学力向上といった成果を挙げています。優秀賞の名久井農業高は、小中学生を対象とした食と科学のコンテス

トなどを生徒が関わって実施し、地域の子らの農業への興味を引き出しています。特別賞の古河第五小は、ICT機器を「思考を促すツール」と捉え、教授型から活動型の授業に転換。子どもの学習意欲を高めています。

優秀賞、特別賞などの表彰式は10月24日に東京都中央区銀座の時事通信ホールで開催します。審査委員は次の通りです。(敬称略)

鈴木勲(審査委員長)公益社団法人日本弘道会会長)▽菱村幸彦(国立教育政策研究所名誉所員)▽児島邦宏(東京学芸大学名誉教授)▽渡邊祐司(時事通信社取締役編集局長)▽小林汎(専門審査委員)元筑波大学教授

時事通信社